

## トップメッセージ

8KとAIoTでイノベーションを起こし、  
人々の暮らしの向上と社会の持続的な発展に貢献します

代表取締役社長



昨年度は、8月の新体制発足以降、矢継ぎ早に構造改革を断行し、第2四半期に営業利益の黒字化を、下期には、当期純利益の黒字化を達成することができました。今後は、2017年5月に策定した「2017-2019年度中期経営計画」に沿って、トランスフォーメーション、すなわち、事業や戦う市場、オペレーションなど、ありとあらゆるものを見直し、守りから攻めへ、構造改革から事業拡大へと軸足を移してまいります。

### 8KとAIoTで世界を変える

この事業拡大の旗印となるものが、中期経営計画で掲げた、シャープの新たな事業方針、「8KとAIoTで世界を変える」です。

シャープは、AI（人工知能）とIoT（モノのインターネット）を組み合わせた”AIoT”で、身の回りの機器が、人に寄り添う新しいパートナーとなり、生活をより豊かにしてくれること、すなわち、“人に寄り添うIoT”を実現してまいります。さらに、“8K”の超高精細映像技術を核に、放送分野のみならず、医療やセキュリティ等、様々な分野で新産業の芽を創出し、イノベーションを巻き起こす“8Kエコシステム”を構築してまいります。こうした取り組みを通じて、シャープは、世界の人々に、より良い暮らしをお届けしたいと考えています。

### 企業の社会的責任

また、シャープは、こうした企業活動の中で、社会環境責任（Social and Environmental Responsibility）を果たすことを重視しており、2016年12月に「SER方針」を制定しました。「従業員の権利を重視し、従業員の健康及び安全を確保する」「事業活動及び製造過程における環境責任を果たす」「国際標準、法規制、顧客の要望に基づいたSERマネジメントシステムの構築を行い、運用する」の3つの方針を掲げ、SER委員会の活動を通じてこの実現に取り組み、企業の社会的責任を果たしてまいります。

尚、当社は、国連グローバル・コンパクトが定める「人権」「労働」「環境」「腐敗防止」に関する10原則を署名企業\*として今後とも支持します。

\* 2009年6月に署名

## トップメッセージ

### 次の100年に向けて

シャープには、創業以来、100年を超える歴史の中で、さまざまな世界初、日本初のオリジナリティ溢れる商品を創出し、新たな市場の創造、技術の進歩、そして社会の発展に貢献してきた歴史があります。これは、創業の精神「誠意と創意」、創業者のモノづくりへの想い「他社がまねするような商品をつくれ」を、私たちが長きに亘って、脈々と受け継いできたからであり、この精神は、これからも不変です。昨年11月に発表した、コーポレート宣言“Be Original.”には、こうした決意を込めています。

シャープは、次の100年に向けて、今一度、この原点に立ち返ります。そして、中期経営計画の着実な実行を通じて、人々の暮らしの向上や、社会の発展に貢献するとともに、将来に亘って、持続的に成長し続けられる企業の実現を目指してまいります。